プレスリリース

2027 年キッズインディア
バイヤー招待プログラムで新たな仕入れ先の開拓を支援
日本発の視察ツアーも

玩具市場の成長が著しいインドで、新たなビジネスの可能性を探る「キッズインディア」が、**2027 年３月４日から６日まで、ムンバイのジオ・ワールド・コンベンションセンター**で開催されます。

商談に特化したこの見本市では、世界各国の流通・販売に携わる皆様が、新しい製品や取引先と出会えます。インド国外のバイヤーの来場を後押しし、出展各社との商談や交流を促すため、バイヤー招待プログラムを実施します。このプログラムは、仕入れ担当者や経営者の皆様が来場しやすい環境を整え、出展各社や玩具ビジネスに携わる方々との交流を促すものです。選考を通過した方には、２泊分の宿泊費、送迎、会期中の昼食、優先入場などの特典をご用意しています。会期中は専用のバイヤーラウンジをご利用いただけるほか、交流イベントにもご参加いただけます。このプログラムは、小売・卸売、販売・流通、電子商取引、輸入、調達、ライセンス事業に携わる方に加え、各種機関・団体の購買担当者を対象にしています。バイヤー招待プログラムの詳細と応募方法は、公式サイトでご案内しております。

日本発の視察ツアーは日本から添乗員が同行、現地では日本語通訳も

日本からご来場の皆様には、**2027 年３月３日（水）から８日（月）までの６日間**、視察ツアーをご用意しています。日本から添乗員が同行し、現地では日本語通訳も付くため、**初めてインドを訪れる方にも安心してご参加いただけます**。この視察ツアーにお申し込みいただくと、**別途選考を受けることなく、バイヤー招待プログラムのすべての特典をご利用いただけます**。キッズインディアの視察に加え、**ムンバイ市内の視察も**予定しています。ツアーの詳細はこちらのご案内にまとめておりますが、シュピールヴァーレンメッセ日本代表部でもご質問を承っております。

知育玩具や電子玩具から、伝統工芸を生かした斬新なデザインの製品まで、インドの玩具産業は成長を続けています。多彩な製品が生まれる中、仕入れの選択肢も広がっています。政府の支援策や貿易協定も追い風となり、世界中のバイヤーにとってインドのメーカーは新たな仕入れ先として存在感を増しています。キッズインディアは、新たなメーカーと出会い、

プレスリリース

仕入れ先を広げる場です。
シュピールヴァーレンメッセ・グループのインド現地法人、シュピールヴァーレンメッセ・インド社の社長タヌ・アイラワディは、「キッズインディアは、出展各社と市場で重要な役割を担う方々との対話を促し、長く続く取引関係を築くきっかけとなります。日本からのご参加を心からお待ち申し上げます」と述べています。

画像は www.world-of-toys.org/media からご自由にお使いいただけます。

2026 年 10 月 22 日 – le

シュピールヴァーレンメッセ・グループ（Spielwarenmesse Group）
シュピールヴァーレンメッセ社（Spielwarenmesse eG）は、玩具をはじめとする幅広い消費財分野で世界規模の事業を展開し、そのすべてを「シュピールヴァーレンメッセ・グループ」のブランドのもとにまとめています。
事業の柱となるのは、ドイツ・ニュルンベルクで開催される B2B の玩具専門見本市**シュピールヴァーレンメッセ（Spielwarenmesse）**と、ドイツ・エッセンで開催される B2C の一般向け見本市**シュピール（SPIEL）**です。いずれも、それぞれの分野で世界を代表する見本市です。
ドイツ・エッセンでは、ライセンスやパートナーシップをテーマとする欧州最大の B2B 交流イベント**ブランドマニア（BRANDmania）**も開催しているほか、インドのムンバイで**キッズインディア（Kids India）**を主催・運営しています。また、共同出展プログラム**ワールド・オブ・トイズ（World of Toys）**を通じて、東京、香港、ニューヨークの見本市に出展し、新たな市場に進出する機会を提供しています。中国とインドには現地法人を置き、それぞれの市場に精通したチームが事業を支えています。
見本市の運営で培った専門知識やノウハウと、世界各地に広がるネットワークを生かし、各分野のトレンドをいち早く捉え、業界に新たな動きを生み出す役割も担っています。「おもちゃの街」ニュルンベルクを拠点とする 60 名のチームは、世界 100 か国以上の代表のサポートを受けながら、見本市やイベント、オンラインサービスを通じて一年を通して活動しています。詳細は、グループの公式サイトでご案内しています。